

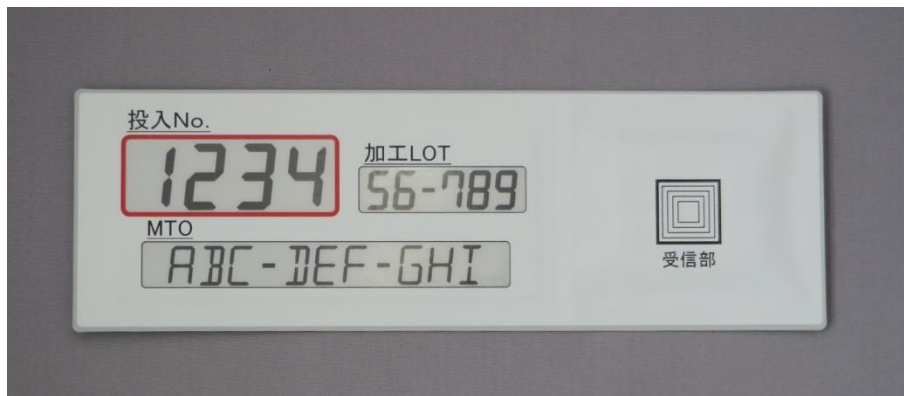
2016年7月20日

無線書き換え式電子ペーパー、本田技研工業様に本格採用

バッテリーレスで稼働、3年以上の実績が評価され寄居工場へ

情報管理ソリューションのトッパン・フォームズ株式会社（以下、トッパンフォームズ）は、独自開発したバッテリーレス電子ペーパーラベル（以下、本製品）が本田技研工業株式会社様（以下、本田技研様）の自動車組み立てラインに本格採用されたことを発表します。

本製品が採用されたのは、本田技研様の埼玉製作所寄居完成車工場（埼玉県寄居町）です。自動車の組み立てラインを移動する金属製の台車に貼り付け、個体識別と工程管理をするために使われています。同工場は2013年に稼働、人とロボットそれぞれの特性を活かしたグローバル競争力のある生産技術と、環境保全に配慮した工場としての技術を世界に発信するマザー工場です。年間25万台の生産能力があり、同小川エンジン工場（埼玉県小川町）で生産されたエンジンの供給を受けて、車体のプレス加工から完成車検査、出荷までを行っています。



【背景】

本田技研様では、2013年1月に小川エンジン工場ではエンジン製造時の部品ピッキングのための指示表示に本製品を採用した経緯があります。電池交換の必要がなく、導入後3年以上経過後も問題なく稼働している実績から完成車工場への本格導入となりました。

【特長】

1. バッテリーレスで表示の書き換え・保持が可能（HF帯）
2. 台車等に貼り付けたまま運用可能で、貼り替えの手間を削減、貼り替えミスも防止
3. 繰り返し使用可能なラベルをはじめ、消耗品の削減で環境負荷を低減
4. 最大200mmの通信距離（金属に貼り付けた場合は1/2～1/4に短縮）
5. 国際通信規格（ISO/IEC 15693）準拠の装置でデータの書き換えが可能
6. 表示以外の情報をメモリーに格納可能（512バイト）

【今後の展開】

トッパンフォームズでは、今回の組み立てラインへのご採用をきっかけに、ほかの工場・ラインへの採用に向けて尽力します。そのほか、物流、流通、通販業界など物品管理が必要な企業への提案を進め、バッテリーレス電子ペーパーとして2018年度に5億円の販売を見込みます。

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 広報部 TEL:03-6253-5730